

新書太閤記(一)



[新書太閤記\(一\)_下载链接1](#)

著者:吉川英治

出版者:講談社

出版时间:1990-4-23

装帧:平装

isbn:9784061965225

動乱の中世に終止符を打ち、新世紀を開いた豊臣秀吉の生涯を描く、規模雄大な出世物語が本書である。民衆の上にあるのではなく、民衆の中に伍してゆく英雄として、

秀吉は古来、誰からも愛されてきた。――奔放な少年時代を過ごした日吉が、世間を見る眼も肥え、生涯の主君として選んだのが、うつけで知られる織田信長であった。隨身を機に名も木下藤吉郎と改め、着実に出世街道を歩んでいく。

作者介绍:

吉川/英治

1892年、神奈川県生まれ。幾多の職を転々とした後、作家活動を開始。1925年に講談社刊「キング」に連載を開始した『剣難女難』が好評を博し、以後、『鳴門秘帖』『宮本武蔵』『新書太閤記』『三国志』など、現在も多く愛読される名作を発表し、人気作家の地位を不動にした。戦後は、『新・平家物語』『私本太平記』などの大作を執筆。その生涯で約八〇編もの長編を残し、国民的歴史作家として親しまれている。1962年、永眠(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)
--このテキストは、絶版本またはこのタイトルには設定されていない版型に関連付けられています。

目录:

[新書太閤記\(一\)_ 下载链接1](#)

标签

新書

太閤記 I

评论

[新書太閤記\(一\)_ 下载链接1](#)

书评

[新書太閤記\(一\)_下载链接1_](#)